カトリック河原町教会だより 2017年12月

「そこにこそ 主の威光は我らのために現れる」(イザヤ33・21)



『受胎告知』ロレンツェッティ画(14世紀)

2017年河原町教会クリスマス (待降節第1主日/12月3日)

◆ クリスマス市民の集い

12月24日 (日) 18:30

◆ 主の降誕夜半ミサ

12月24日 (日) 21:00

◆ 主の降誕ミサ

12月25日(月)7:00:10:30

12:00 (英語ミサ)

☆ クリスマスチャリティーコンサート 12月17日 (日) 15:00

誰の時も必ず満ちるから

どんなに時代が変わっても、「待つしかない」、ということは、まだまだたくさんあります。むしろ、生命にとって根幹的なものであればあるほど、待つこと以外に手段がないことばかりです。お米は田植えから刈り入れまで5ヶ月かかります。野菜を収穫するのにも、醤油やソースを発酵させるのにも、待つ時間が必要です。食べた物が体に消化吸収されるまでにも時間がかかります。そして、子どもが大人に成長するのには、さらに長い年月を要します。いくら科学技術が進歩しても、この時間を短縮することはできません。焦ってもどうしようもなく、ただ「時が満ちる」のを待つしかありません。

「何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある。神はすべてを時宜にかなうように造り、また、永遠を思う心を人に与えられた」(コヘレト3・1,11)

私たちが目標に向けて努力をするのは大切ですが、でも、頑張って、力づくで、少しでも早く、何が何でも自分の願いをかなえる、そんな姿勢だけでは、どこかに大きな無理が生じてしまうはずです。むしろ、私たちのこ



洛東ブロック担当 菅原 友明 神父

の人生においては、「時が満ちる」「時宜にかなう」、それだけが決定的な意味を持っている、そんなことの方がはるかに多いことを、いつも心のどこかに留めておきたいものです。

アブラハムの旅立ちから1800年というイスラエルの長い旅。 ついに時が満ちて、救い主がマリア様のお腹の中に宿りました。お腹の中の赤ちゃんが誕生する、これも、時が満ちる、ということだけが決定的に重要です。じっくりと十月十日、どんなに焦ってみても、もっと早く生まれてこい、と願ってみても、こればかりはどうすることもできません。逆に、いつまでもお腹の中にいて欲しいと望んだとしても、臨月が来れば、赤ちゃんは生まれてきます。

自分の今の闇がどんなに深かったとしても、誰の時も必ず 満ちます。むしろ、夜明けの前こそが一番暗いと言われます。

> 「闇の中を歩む民は、大いなる光を見、死の陰の 地に住む者の上に、光が輝いた」(イザヤ9・1)

> 待つという大切な気持ちを味わいながら、時が満ちるその日への憧れを抱きながら、この待降節の日々を過ごしてまいりましょう。

第38回京都南部ウォーカソン 土曜学校・参加報告

皆で楽しく元気に歩きました

11月3日、土曜学校は今年もウォーカソンに参加しました。土曜学校では、ウォーカソンに参加する少し前に、支援先に直接関わりのある方に来ていただき、勉強会をしています。今年は、「ネパールのバンディプール村」で教育活動をされている、ノートルダム教育修道女会のシスター・ジュディス鎌田にお話をしていただきました。ノートルダム教育修道女会は、1985年にネパールのバンディプール村に学校を開設し、公立学校による教育が充分ではない山村の子どもたちの教育に取り組んでおられます。シスターは、スライドショーで学校の様子を見せてくださり、ネパールの子どもたちのひたむきに学ぶ姿や、すばらしい笑顔に触れることができました。

10月22日・29日の7時のミサと10時半のミサ後スポンサー集めをしましたが、2日とも悪天候のなか、たくさんの方が土曜学校のスポンサーになってくださいました。

ウォーカソン当日は、お天気にも恵まれ、 幼児、小学生、中高生、大人合計22名が参加、 ネパールのお友だちの笑顔を思い出しなが ら、楽しく元気に歩きました。

教会の皆様のご協力に感謝いたします。 (教育部/奥埜さと子)



ウォーカソン支援先

- ◆東日本大震災支援 (聖ドミニコ女子修道会を 通じて)
- ◆ネパールバンディプール村 教育活動支援 (ノートルダム教育修道女会 を通じて)
- ◆ブルキナファソ洪水災害 復興支援(聖ヴィアトール 修道会を通じて)









年間第33主日「貧しい人のための世界祈願日」の祈り

教皇フランシスコの意向により、本年(11/19)から年間第33主日を「貧しい人のための世界祈願日」として、ともに祈りをささげることになりました。世界の至るところで多くの人が貧しさに苦しんでいることを心にとめ、世界中の教会と心を合わせて神に祈りましょう。 (カトリック中央協議会典礼委員会/中央協議会HPから)

先唱:教皇フランシスコの呼びかけに応え、わたしたちが、ことばや口先だけでなく、具体的な行いをもって貧しい人を助けることができますように。 (一同:神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください)

先唱:世界の指導者が、現代社会の中にある不正義や不法行為、人間の尊厳を傷つける搾取、 道徳的な退廃、一部の 人に見られる傲慢や強欲、ますます一般化する無関心など、貧しさを生み出すあらゆる原因を見いだし、互いに協力し て取り除いていくことができますように。

先唱: わたしたちが、真の貧しさのあかし人であるアシジの聖フランシスコの模範に従い、貧しい人の中におられるキリストに気づき、互いに仕え合うことができますように。

先唱: 日々、主の祈りをとおして、「日ごとの糧を今日もお与えください」と祈るわたしたちが、恵みとして与えられた糧を「わたしたちのもの」として分かち合い、あらゆる種類の利己主義を克服することができますように。

いつくしみ深い神よ、あなたは今日の福音をとおして、与えられたたまものを神の国のために用いることを教えてくださいました。わたしたちが、いただいたたまものを、貧しさや抑圧に苦しむ人々のためにふさわしく用いることができますように。 わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

七五三の子どもたち 祝福を受ける

11月12日10時半のミサで、七五三を迎えた子どもたちが小川神父から神様の祝福を受け、記念のメダイと千歳飴をいただきました。 "おめでとうございます。いつも神様のお守りがありますように"







「光は暗闇の中で輝いている」(ヨハネ1・5)

すべての人を照らす光として世に来られた主イエスを、 心静かに待ち望むことができますように。

「キリストは地上に降り、死者の中から復活しました。神の子は、受肉と復活により、人間の歩みの全体を引き受け、聖霊を通じてわたしたちの心に住まわれます。信仰は知っています。神がわたしたちに近づいてくださったことを。キリストが偉大なたまものとしてわたしたちに与えられたことを。そして、このたまものが、わたしたちを内側から造り変え、わたしたちの内に住み、わたしたちに光を与えてくださることを。この光は、人生の起源と目的、人間の歩む道全体を照らします」

(教皇フランシスコ 『回勅 信仰の光』 20.より)



[絵画 ひと口メモ] マタイ福音書にあるように 幼子イエスを抱いてベツレ へムからエジプトへ逃れる マリアとヨセフを描いた絵画。その道のりは、500km 以上(東京から神戸ほど) あるそうです。

ジョット画 『エジプトへの逃避』

河原町教会11月評議会議事録要約

司祭団から=①モンロイ神父帰国のため、みことばの祭儀を行う可能性もある。11/25の典礼研修会に参加して多くの方に学んでほしい。②12月からホン神父が朝ミサ(6:30)を担当予定③来年3月までブロック担当司祭は2名となる(協力司祭:村上神父、マクドナル神父、小川神父、ホン神父、ウィリアム神父)。

洛東ブロック会議=①10/28(土)伏見教会で開催②9/3ブロック大会(伏見教会)の報告と反省③10/15「病者のためのミサ」の報告④小教区活動報告と今後の活動予定確認⑤2017年度ブロック収支中間報告⑥教区宣教司牧評議員に速水茂氏再任⑦2018年度ブロック年間計画について、次回会議で検討する。

各部会報告=(1)典礼部=(1)10/15幼児洗礼1名② 11/25(土)14:00ブロック典礼研修会実施(山科教会) (2)財務部=①維持費納入依頼のため今年中に司祭 承認の文書を発送予定②11/19までに5部会と団体の 今年度経費、来年度予算案を提出のこと(3)教育部= ①土曜学校: ①10/21ウォーカソン支援先「ネパールの 現状 | 講師:シスター鎌田②11/3ウォーカソン参加者22 名。スポンサー協力金合計128,500円③11/11からクリ スマス会準備2中高生会:①10/22遠足は台風で中 止②12/24クリスマスパーティー**3信徒養成:**①待降節 黙想会開催12/2·10:00~16:00(指導: 菅原神父)② 「主日の福音を読む集い」毎日曜日9:30~10:154ブ ロック合同教育部会:11/12・14:00から2018年度「中 高生のつどい・青年のつどい」について協議予定5キ **リシタン研究会:**①10/6·15:00秋の巡礼7名参加② 11/26追悼ミサ6ザビエル訪れ会:10月は15名訪問 (4)施設管理部=①10/29美化デーに地下6番部屋整 理実施②地下各部屋の戸棚整理をしたい。(5)広報部 =聖堂モニター設置は延期となり、業者見積もり案は中止

行事予定=4ページ行事予定欄に記載

協議事項=(1)ホテル再開発・カトリック会館の建て替えについて:委員会設置は教区からの指示を待って進める。(2)2017年度会計・2018年度予算について:11/19までに各部会の2017実績と2018活動予定と予算案を提出すること(3)2018年度役員選挙:11/5公示締め切り。11/19推薦締め切り。今回改選は2名。選挙投票日は12/2・12/3のミサ後(4)クリスマス実行委員会①チャリティーコンサートの支援先は九州北部豪雨被災地。チケット販売は11/12から開始②12/17「クリスマス市民の集い」しおりの挟み込み作業実施

その他=①新聖堂建立50周年行事:(1)12月初旬に献金収支報告予定(2)聖堂椅子クッション見積もり完了②イタリアからの巡礼団が約30名訪問:11/12・10:30ミサ後お茶サービスにおいて歓迎交流会を行う。③男性の集まりについて:毎月第2に開催。12月に食事会を計画中

◇ 2017年 12月・2018年 1月の行事予定 ◇ (2018年1月は予定です。変更の場合があります)

月	日	曜日	行 事 予 定
12	2	土	河原町教会待降節黙想会 10:00~16:00
	3	日	[待降節第1主日] 司教座聖堂献堂記念日感謝ミサ 評議会12月例会10:30ミサ後 2018年度教会役員選挙日 宣教地召命促進の日(献金)
	8	金	[無原罪の聖マリア]
	10	日	菅原友明神父霊名〈アンノ12/5記念日〉 のお祝い 7:00ミサ
	17	日	クリスマスチャリティーコンサート 15:00
	24	B	クリスマス市民の集い 18:30 主の降誕夜半ミサ 21:00
	25	月	[主の降誕] ミサ 7:00・10:30 英語ミサ 12:00
	31	日	[聖家族]
1	1	月	[神の母聖マリア] 元旦ミサ 7:00・10:30 世界平和の日
	7	日	[主の公現] 評議会1月例会10:30ミサ後
	8	月	[主の洗礼]
	18	木	キリスト教一致祈祷週間(1/25まで)
	27	土	洛東ブロック会議(山科教会) 14:00
	28	B	村上透磨神父霊名〈トマス・アクィナス1/28記念日〉のお祝い 10:30ミサ河原町教会総会10:30ミサ後 (ヴィリオンホール) 世界こども助け合いの日(献金)

[12月の聖人暦から] 十字架の聖ヨハネ(12月14日)

聖ヨハネは1542年スペインで生まれ、幼い時に父を亡くし信仰深い母に育てられた。21歳でカルメル修道会に入り司祭となる。25歳の時にアビラの聖テレジアに出会い、当時の修道会改革に取り組む。反対や幽閉など多くの苦難を経て書き上げた『暗夜』や『カルメル



山登攀』、『霊の賛歌』などは、スペイン文学史上珠玉の名作と言われている。 教会博士であり、カトリック教会最大の神秘思想家のひとりである。1591年12月 14日、病のためこの世を去った。(編集委員) [参考:女子パウロ会HPなど]

「クリスマス市民の集い」にお越しください

2017年12月24日18:30~20:00

《プログラム》 クリスマス コンサート クリスマスの祈り(司式:菅原友明神父) クリスマスキャロル



◆11月12日イタリアから28名(司祭3名)の巡礼団が河原町教会を 訪問し、ミサ後には集会室で「おもてなし交流会」が行われました。







「ぶどうの会」手作りミニバザー 開催のお知らせ

日 時:2017年12月10日(日)10:30ミサ後(教会前庭)

献金先:京都聖嬰会(児童養護)

~ご協力をよろしくお願いいたします~

河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

*英語ミサ 12:00 (第2・4週)

月曜日 6:30

火曜日 6:30

水曜日 6:30

木曜日 6:30

金曜日 18:30

土曜日 6:30 18:30

(主日のミサ)

信仰の学びのお知らせ

◇信仰入門講座◇

(1F集会室)

水曜日15:00 (祝休) **一場 修 神父**

木曜日19:00 (祝休) -場 修 神父 金曜日10:30 (祝休) -場 修 神父

金曜日17:30(洗礼準備講座) 菅原 友明神父 ※ご希望の方は教会事務室までご連絡ください

◇洛東ブロック信徒養成講座◇

【河原町教会】第1土曜日19:30~20:30

菅原 友明神父

【伏見教会】 毎火曜日10:00ミサ後~11:30

一場 修神父

毎木曜日14:00 菅原 友明神父

【桃山教会】 毎火曜日15:00 菅原 友明神父

◇南部地区信徒養成講座◇

(6F会議室/毎月1回水曜日) 大塚 乾隆神父「典礼を学ぶ」 12月 6日(水) 10:30~11:50 1月10日(水) 10:30~11:50

◇南部地区信徒養成講座◇

(1F集会室/毎月1回木曜日) 北村 善朗神父「祈りを学ぶ」 12月14日(木)(休講)

テキスト: 『カトリック教会のカテキズム要約』

◇主日の福音を読む集い◇

(3F·301号室)

毎週日曜日9:30~10:15

※どなたでもお気軽にご参加ください。

カトリック河原町教会だより 2017.12 カトリック河原町教会広報部編集 〒604-8006 京都市中京区河原町三条上る下丸屋町423 担当司祭:一場 修 TEL:075-231-4785 FAX:075-211-8021 URL:http://CatholicKawaramachi.Kyoto